



(写真1) 日本遺産認定記念デザインの日本酒

公式ロゴマーク(図1)は、商業利用として使用することができ、田中酒造株式会社では、ロゴマークの入った日本遺産認定記念デザインの日本酒を発売しています(写真1)。

小樽は、これまでも歴史を活かしたまちづくりを官民で進めてきましたが、今回の日本遺産認定を契機に、一層、文化と観光と経済が好循環の輪を描くような取り組みを進めることが重要です(図2)。

特にインバウンドを中心とする観光客入込数が好調に推移しているチャンスを逃さず、小樽の歴史的背景を有する商品やサービスを提供することは、経済活性化のみならず、街の魅力を一層高める事に繋がります。



(図2)

上手く活用するために

日本遺産を上手く活用するためには、日本遺産が紡ぐ物語をよく理解する必要があります。

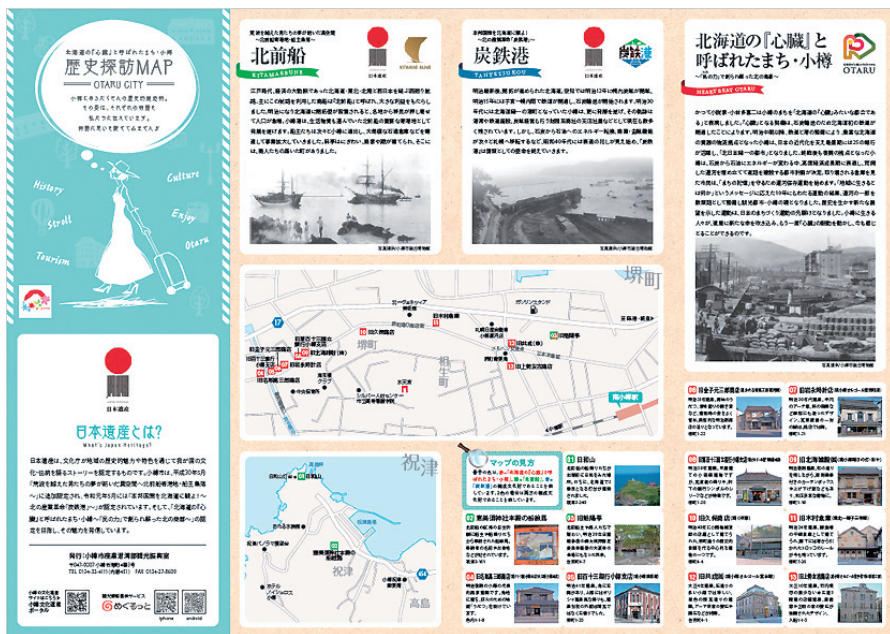
小樽市では、これまでも構成文化財を示した『歴史探訪MAP』(写真2)や『とっておきの解説集』(写真3)などを発行し、日本遺産ストーリーの普及・啓発を進めてきました。

また、日本遺産に関する動画や前記解説集などを掲載するポータルサイトを運営し、誰でも情報を得ることが出来ます(下記QRコード)。

今年度は日本遺産認定にかかるフォーラムを開催し、日本遺産の

審査評価委員の講演会を通じて市民に日本遺産ストーリーの魅力伝えることを予定しています。

日本遺産ストーリーに関する各種事業は、小樽市日本遺産推進協議会を中心に進めており、日本遺産に関するご質問等については、小樽市産業港湾部観光振興室日本遺産担当までお問い合わせください。

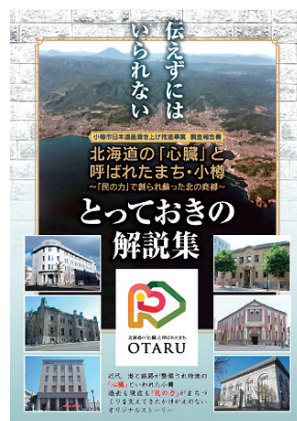


(写真2) 歴史探訪MAP

小樽市日本遺産推進協議会
(事務局：小樽市産業港湾部観光振興室)
住所：〒047-0007 小樽市港町4番3号
電話：0134-32-4111 FAX：0134-27-8600
MAIL：nihon-isan@city.otaru.lg.jp



小樽文化遺産ポータル
ホームページ



(写真3) とっておきの解説集